

# 応募資格

自分を若手と思って演習者

\*最終審査期間参加可能であること

## 応募方法

以下のものを一式、  
日本演出者協会事務所へ  
送付してください。  
※提出書類は返却できませんのでご了承ください。

- 1 演出家の演出プロフィール  
※これまでの演劇歴を記載した書面。
- 2 今までに演出した1作品公演の映像資料(同じ映像内容)のDVD素材・3枚をご提出ください。  
※応募は1作品のみとなります。  
※DVD素材での再生機限定などにて、再生不良が多発しております。(マスターVHS1本送付可能)再生不能時には審査対象外となります。  
※映像内容が途中までの録画や、音声が入っていない(聞こえない)等の場合、審査対象外となります。ご注意ください。  
※戯曲の上演著作権は各応募者に於いて申請取得してください。
- 3 提出映像作品の上演台本、その他上演資料(映像資料のチラシやパンフレット)各2部
- 4 氏名(読み仮名・演出家名・芸名があればそちらも記載)、郵便番号、住所、電話番号、FAX、携帯電話、e-mailアドレス(携帯/PC)  
※連絡先に関しては確実に連絡がとれるものをご記載ください。
- 5 第2次審査へ通過時の対象公演内容(期間・場所など)

**5/1~6/30×切**

※当日消印有効

## 1次審査

映像審査  
＜5月1日～6月30日＞  
※当日消印有効

公演映像資料、書類による審査。

※演出家の演出プロフィール・連絡先  
※審査対象映像作品＜1作品のみ＞DVD(3枚)  
※提出映像作品の上演台本(2冊)

### □プロフィール

- 名前(よみがな) 芸名(よみがな)
- 郵便番号  住所
- 電話番号(連絡のとれるもの)
- 固定電話  FAX番号有無
- e-mailアドレス(携帯/PC)
- 演出家の演出プロフィール
- 第2次審査へ通過時の対象公演内容(期間・場所など)

- DVD 3枚＜DVDプレイヤーにて再生確認要＞
- 台本 2冊
- 公演資料各2部(チラシやパンフレット)  
※作成していない場合は不要

8月末に審査通過者に電話で通知予定。

## 2次審査

＜9月1日～12月5日＞  
第1次審査で選ばれた  
15名の演出家

2次審査以降はこれまで実演審査をしてきましたが、本年もコロナウイルスの影響が大きく、劇場上演や稽古場上演が困難になることも予測されます。そのため、実演審査のほか映像(過去の作品でも可)審査などの方法を、状況を見極めながら、7月頃を目処に発表する予定です。

12月中旬、審査結果を発表。  
4名を優秀賞演出家として選出、  
12月末に表彰。

※日本演出者協会より優秀賞受賞者には優秀賞10万円を授与ほか、日本演出者協会への入会承認及び1年間の協会費免除。活動地域が東京から100km以上の場合遠方支援金の支給有り。

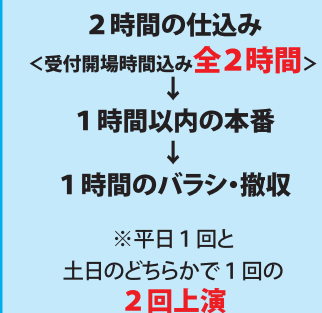
12月中旬に審査結果を発表。  
12月末に表彰式。

## 最終審査

公開審査  
2022年3月1日(火)  
～3月6日(日)

最終選出された4名が自らキャスト、  
スタッフを集め下北沢「劇」小劇場にて、一般公開で競演します。

### 上演の流れ



この公演を審査員が  
公開審査し、最終選考とします。

今年度も状況によりその他、映像、  
オンライン等の方法も考慮します。

公開審査による最終選考会

最優秀演出家賞  
最優秀賞受賞者には  
賞金50万円  
&  
最優秀演出家による記念公演

＜2023年3月予定＞を実施いたします。

### 優秀賞

優秀賞の4名には10万円  
協会への入会承認及び1年間の協会費免除

### 観客賞

最終公開審査では、一般観客による  
観客賞も投票されます！  
賞金は日本演出者協会より授与されます。

### ■お申し込み・お問合せ

一般社団法人  
**日本演出者協会**  
〒160-0023  
新宿区西新宿6-12-30芸能花伝舎3F  
TEL 03-5909-3074  
TEL 03-5909-3075  
FAX 03-5909-3075  
e-mail j\_da\_info@yahoo.co.jp  
ホームページ https://jda.jp/

### ■若手演出家コンクール お問合せ

MRco.  
TEL:090-2916-1739 (担当:三村)  
E-mail:mrco@m8.dion.ne.jp

### 2020年度受賞者

- 最優秀賞 **三上陽永**【ぼこぼこクラブ】 (東京都)
- 優秀賞 **今井尋也**【シルクロード能楽会】(東京都)  
**國吉咲貴**【くによし組】 (埼玉県)  
**伏木 啓** (愛知県)

### 2018年度最優秀賞受賞記念公演

一宮周平  
2022年3月7日(月)～13日(日)＜予定＞

### 2020年度審査員

- |  |   |
|--|---|
| 鶴山仁(文学座)<br>貝山武久(メイプルリーフ・シアター)<br>加藤ちか(舞台美術家)<br>鹿目由紀(劇団あおきりみかん)<br>木村繁(オブジェクトパフォーマンスシアター)<br>小林七緒(流山児★事務所)<br>坂手洋二(燐光群)<br>佐野バビ市(東京ミルクホール)<br>シライケイタ(劇団温泉ドラゴン)<br>スズキ拓朗(CHAIROIPLIN)<br>高橋純<br>土橋淳志(A級Missing Link) | 弦巻啓太(弦巻楽団)<br>外波山文明(椿組)<br>はせひろいち(劇団ジャブジャブサーキット)<br>日澤雄介(劇団チョコレートケーキ)<br>平塚直隆(オイスターズ)<br>広田淳一(アマヤドリ)<br>山口宏子(朝日新聞記者)<br>山田恵理香(空間再生事業 劇団GIGA)<br>流山児祥(日本演出者協会理事長)<br>わかぎ泰夫(玉造小劇場・リリパットアーミーII)<br>和田喜夫(演劇企画集団楽天団) |
|--|---|

### 若手演出家のみなさんへ

たとえばあなたが、このコロナの時代に疲れ果て、演劇を見失いかけているのなら、どうか聞いてください。この困難をあなたのチャンスに変えてみませんか。自分の実力がどんなものか、あなたの演出作品をプロの審査員や未知の観客たちにぶつけてみるのです。今年もやります、若手演出家コンクール。思い返せば前回は、開催すべきかどうか、迷いながらのスタートでした。しかし結果的には78名ものご応募をいただき、無事、最終審査会までたどり着くことが出来ました。参加いただいた皆様には、深く感謝しています。正直、今年もコロナの状況がどうなるかはわかりませんが、実行委員一同、最善の方法を模索してまいります。ですから、全国の「若手」たちよ。世界に絶望するその前に、ぜひとも挑戦してほしいのです。私たちは新たな才能を求めています。

若手演出家コンクール事業部長 西沢栄治